



切磋琢磨

豊田市立井郷中学校
令和6年 6月10日

いきいきと学び さわやかに とともにのびゆく われら井郷中生

6月 一日一日を大切に過ごそう！

6月10日、今日は「時の記念日」です。これは、天智天皇が現在の暦で671年6月10日に漏刻（水時計）で時を計り、人々に時を知らせたことに由来しているそうです。6月10日が「時の記念日」に制定されたのは1920年東京での時博覧会の開催がきっかけのようです。「時間」を大切にしようということです。4月から2か月がたち、6月も、10日過ぎます。明日からは、3年生は修学旅行、2年生は職場体験に行ってきます。それぞれ学年の大きな体験をする行事として重要な時間になります。ここでしかできない体験をたくさんしてきてほしいと思います。

実は「明日からは6月です。」と作り出した当初5月31日に発行しようと考えて作り出した「この学校だより」なんです。日々、何かあり目の前のことをやり遂げていくと、もう10日も過ぎています。「光陰矢の如し」と昔から言われますが、時は「ピュー」と通り過ぎていきます。時を大切に。この時の記念日、6月10日に改めて考えさせられます。中学校3年間を大切に過ごしていきましょう。

結糸

ゆないと

Unite

5月30日、生徒総会を開きました。

生徒会スローガン「結糸（ゆないと）」が発表され、英語のUniteには団結する、一つになるという意味があります。縦のつながりを大切にして学校全体が一つに結ばれていくようにという意味が込められています。と生徒会長から発表がありました。



① 「生徒会執行部の提案→質疑応答→採決→承認」と議長の進行で会が進みました。

②各委員長の委員会活動計画の提案



③学習用タブレットで活動計画を事前に配信。学級での話し合いもしてきています。



④学級で話し合ったことをもとに質問疑問、改善案を投げかけます



⑤副委員長が回答をしたのち、採決をしました。



時間の限られた中で、委員会、学級、全校生徒で議論をすることができました。

令和6年度 井郷中学校より

生徒総会が始まる直前の様子です。



ここで、話す経験も大切です。

始まる前から、緊張していた生徒会役員、正副委員長さんたちに、「ここで、こうして話す経験は貴重だよ。緊張して当たり前。大丈夫。」と伝えました。



「主権者」として、「社会の創り手」としての経験を積む。

生徒総会の最後に、校長として話をする時間がありました。自分たちの考え、意見を堂々と言えたこと、学級の時間をもとに自分事として生徒会活動や委員会活動を考え、中学校を運営していく主権者としての意識を高めることができたこと、その発言や参加する態度を称えました。

中学校では、教師という大人がいる場所で、自分たちのできること、任されることを自分たちで運営しながら、「社会の創り手」となる資質・能力を培う時期です。将来使う力を高める、伸ばすだけでなく、中学生の今できることもあります。家族や、地域のコミュニティ、いろいろな集団の中で、できることを使って、周りの人が楽しく幸せに過ごせる時間、空間をつくっていきましょう。

1年生 部活動の本入部が始まりました。

6月5日、初めての定期テストを終え、部活動が再開すると同日から、部活動が本入部となりました。

テスト明けで久しぶりに体を動かすこと、暑くなりそうだったことから、熱中症に注意しながら運動部は活動を進めました。

部活動見学から、体験入部、仮入部と試す期間を経て本入部となりました。自分の特技や趣味の幅を広げていきましょう。熱中症の心配のある夏の大会の応援については、各部より連絡があります。

ソフトテニス女子、先輩からの助言



バレー部、サーブ練習

2年生 職場体験に行ってきます。6月11日、12日、13日

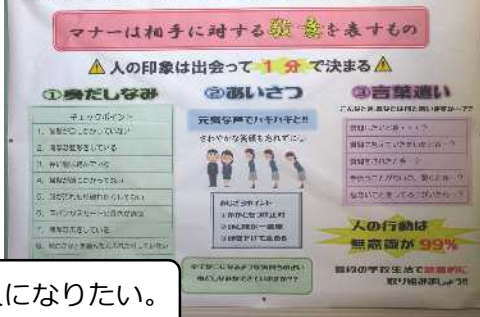
1年生2月～「働くこと」を考え、体験先を調べてきました。

4月25日、マナー講座で学習し、「働く人」になるために、今の自分はどうか、身だしなみ、挨拶や言葉遣いなどを土台に、見つめて生活をしてきました。楽ではない、働くことを楽しんで。



「また来てほしい」と言われる人になりたい。

職場体験に向けて、自分を見つめなおそう!!



3年生 修学旅行に行ってきます。6月11日～13日

東京方面に行ってきます。学級や学年全体での活動はありますが、今回は5年ぶり? (もっとかも) に、班別活動があります。東京で、自分たちの行きたい場所を決め、遠く愛知県豊田市で調べて計画を立て、現地で豊田市との違いに戸惑いながら、少人数で活動する経験をしてきます。

みんなについていけば・・・ではなく、一人一人の責任は、大きなものになります。今までの成長の成果を発揮する時です。想像していたことや、いくらデータを調べても現地で、違うこともあります。「百聞は一見にしかず」です。仲間と共に東京で見て、感じて、大いに学んでください。上手くいかない時も、めげずに、それも素晴らしい経験です。すべてが成長につながります。

5月9日修学旅行説明会

